

# 100ネタ

荒川にまつわる様々な情報

# 「100ネタ」コンテスト結果発表

荒川上流部改修100周年シンポジウムにおいて同時開催した、「100ネタ」コンテストの結果ができました！

投票総数は762票。全101ネタの中からグランプリを獲得したネタは **荒川第一調節池！**

1

2

3

「100ネタ」コンテスト  
上位タイトル

**荒川第一調節池**  
～洪水を防ぎつつ、サクラソウの自生地を守る～  
荒川下流域の水害を減し、安定した水の供給により首都圏の生活を支えています。



**荒川第一調節池の目的と趣意**  
戸田市・さいたま市・和光市・朝霞市・志木市にまたがわり、狭ヶ瀬公園と人造湖「影湖」を合わせた一帯が荒川第一調節池です。荒川第一調節池は、広い川幅を有する荒川中流部に位置し、荒川の洪水や利水補給といった重要な役割を担っている施設で、2003（平成15）年度に完成しました。  
1997（平成9）年3月に貯水池「影湖」を完成させ、現在は水の総合的な管理の下で都市用水を供給しています。



**洪水を受け止める横堤** ～広い川幅を活かす～  
荒川の中流部は広い川幅が特徴ですが、堤防や川の流れに直角方向に堤防がいくつも築かれており、広い川幅に洪水を効果的に貯めさせています。



**横堤とは**  
過剰の堤防に対し直角方向に築かれた横堤が、荒川中流部には20箇所（左岸14箇所、右岸11箇所）あります。約100年前に建てた荒川上流部改修によって整備されたもので、広い川幅とあわせて荒川の中流部の特徴になっています。  
横堤は、上流からの洪水流が浸透する下流への被害を最小限に防ぐための調節・治水機能を果たすほか、流速を軽減させて高水敷や耕作地を保護する役割を担っています。

**二瀬ダム** ～荒川流域で最初につくられたダム～  
洪水調節、かんがい用水の確保、発電、といった3つの事業目的を持った多目的ダムです。



**事業目的**  
1947（昭和22）年のカスリーン台風による計画洪水流量を上回る出水の経験から、1950（昭和25）年に「荒川総合開発計画」が立てられ、埼玉県及び東京都の水害を減らすこととなりました。この荒川総合計画の中心事業が二瀬ダムの建設です。二瀬ダムの事業目的は以下の3つです。  
**洪水調節** ダム地内の計画洪水流量毎秒1,500 m<sup>3</sup>のうちに5,700 m<sup>3</sup>をダムで調節し、ダム下流域の洪水被害の軽減をはかります。  
**かんがい用水の確保** 4月26日から9月20日までのかんがい時期においては、下流の兼合付近の大連、元利川地区4,579 haと、朝日、本郷地区4,255 ha、合計8,834 haのかんがい用水を確保します。  
**発電** ダムからの放流水を利用して埼玉県が最大出力5,200kWの発電を行います。

順位	分類	タイトル	得票数
1	治水	荒川第一調節池	59
2	治水	洪水を受け止める横堤	38
3	治水	二瀬ダム	26
4	利用	荒川流域にはB級グルメがいっぱい	20
5	治水	荒川の大洪水（昭和30年代～平成）	19
6	利水	荒川ロックゲート	18
7	文化・暮らし	荒川の始まり	17
8	治水	青山士	16
8	治水	荒川ってどんな川？	16
8	利水	秋ヶ瀬取水堰	16
11	治水	熊谷桜堤	14
12	治水	荒川放水路	13
12	治水	4ダム連携による地域活性化	13
14	利水	武蔵水路	12
14	環境	カルカロン メガロンの化石	12
14	文化・暮らし	荒川流域のゆるキャラ	12
17	治水	伊奈一族の治水	11
17	治水	石田堤	11
17	治水	南畑排水機場	11
17	治水	さいたま築堤	11
17	利水	野火止用水	11
17	利水	煉瓦造りの利水施設	11
17	利用	荒川の滝	11